

## 代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社  
代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

桜の季節もいつしか過ぎ葉桜の季節となりました。

メジャーで大活躍の大谷翔平選手。3試合連続本塁打はメジャー史上4人目の偉業と称え報道されているのを見るたびに誇らしく思うのは私だけではないと思います。これからの活躍が楽しみです。

春爛漫のこの頃、健やかなる日々をお過ごしください。

## サンライズの物語

### もう一度子どもたちに食事を作りたい—— 最期の選択と決断の物語



その方との出逢いは、末期の癌宣告を受け手術をした後の頃でした。

女手一つで二人の子供を育て、やっと子供達が社会人になる矢先のこと・・・

身体の異常に気が付き受診すると癌との診断。

大きな病院を紹介され受診したものの、癌の進行の状況が激しく、手術を何度か施術したのも束の間、治療方針が無いと判断されたのでした。

お姉様が病院を受診した時に末期だと告知してくれたら手術を何度も受けなかったと話され、訪問看護担当者からも病院を選ぶことは難しいと言われました。

もう一度自宅へ戻り息子達の為に食事を作りたいとの思いが募り自宅へ戻る事となったのです。

主治医からは余命1ヶ月と宣告され不安で一杯のお顔が印象的でした。

訪問看護の担当者から「何も心配はいらない。安心して自宅へ戻りましょう。」という言葉に満面の笑みと涙が零れておりました。

自宅へ戻り息子達と毎日布団で川の字に寝ていたのですが、1ヵ月後永遠の眠りについたのでした。

病院選びの難しさ、ご本人に対して選択肢をきちんと説明してくれる病院なのか。

最期を何処で迎えるかの決断・・・病院側の判断・・・いろいろな意味で考えさせられました。

# 介護に役立つ書籍紹介

## マンガでわかる成年後見制度 一生安心！老後のお金から遺言の書き方まで 著：中山 二基子 漫画：秋田 綾子

「成年後見制度は難しくてよくわからない」という声はあとを立ちません。実際に高齢者やその家族から相談を受けたケースが12話のマンガになりました。なぜ、この制度が必要なのか、スムーズに利用するにはどうしたらよいか、認知症になっても安心して暮らすには今何をしておいたらよいか、などを登場人物と一緒に考えながら学べます。



### NEWS 今月のニュース

#### 入浴介助ロボ 進行中 富大教授ら 模型お披露目

介護負担減 日本初実現へ——

富山大工学部工学科の中島一樹教授（高齢者工学）が、介護施設を利用する高齢者の入浴を支援する「入浴介護アシストロボット」の開発プロジェクトを進めている。本年度中には試作品を完成させ、介護現場で課題を検証していく。

ロボットは車いす型で、着座や立ち上がる際の体重移動を自動でアシスト。背中の中曲がり具合に合わせて、背もたれを自動調整する。従来は二人で入浴介護にあたって

担軽減につなげる。教授によると、入浴介護アシストロボットが実現すれば日本で初めて。

中島教授は、同大医学部看護学科の中林美奈子准教授らとともに、介護施設の従業員らにアンケートや面談を実施。入浴が介護の中でも特に負担が大きいことが分かり、現場からの意見を参考にロボットの構成を固めていった。

プロジェクトは、厚生労働省が介護現場の負担減につなげるアイデアを募り、実現化につなげる事業に採択され、二〇一六年秋から始まった。まだ実用化のめどは立っていないが、本年度も引き続き事業の採択を受けた上で、開発

に協力してくれる企業を探している。

十一日に同大で会見があり、三分の一サイズの模型がお披露目された。中島教授は「介護者の身体的負担を軽減し、入浴者の満足度も高めたい。実現すれば現場に喜んでもらえる自信はある」と話した。



< 中日新聞  
2018年4月12日(木) >



#### 今月の 名言

何かを始めることはやさしいが、それを継続することは難しい。  
成功させることはなお難しい。

津田梅子

日本の教育者。現在の津田塾大学を設立。日本女子教育の先駆者と称される。偉人の言葉には、凡人に真似できないような屈強な言葉も多いですが、この言葉からは人には弱い部分があることもわかっている、そんな発言者の優しさが感じられます。

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>